

# 江の川上流水害タイムライン

## 《令和元年度版》



令和元年8月30日  
江の川上流水害タイムライン検討会



# 目 次

1. 江の川上流水害タイムラインとは	・ ・ ・ ・ ・ P1
1-1 江の川上流水害タイムラインの概要	・ ・ ・ ・ ・ P1
1-2 江の川上流水害タイムラインの運用	・ ・ ・ ・ ・ P1
1-3 江の川上流水害タイムラインにおけるレベル設定の考え方	・ ・ ・ P2
1-4 江の川上流水害タイムラインのレベル移行の考え方	・ ・ ・ ・ ・ P3
2. 江の川上流水害タイムライン（令和元年度版）	・ ・ ・ ・ ・ P4

# 1 江の川上流水害タイムラインとは

## 1-1 江の川上流水害タイムラインの概要

江の川上流水害タイムラインは、江の川上流域の住民の命を守り、さらに社会経済被害を最小化することを目的に、時間軸に沿って江の川上流域の防災機関等（37機関）が災害に対する役割や対応行動を防災行動計画として取りまとめたものであり、災害対応を迅速に進めるための手段の一つである。

本タイムラインは、各機関の行動項目のチェックリストとして活用し、多機関が連携している項目を共有できる。

また、本タイムラインは令和元年度から適用し、毎年、出水期後に運用実績に基づき振り返り、課題等があれば改善し必要に応じて改定することとする。

## 1-2 江の川上流水害タイムラインの運用

江の川上流水害タイムライン（令和元年度版）の運用については以下を基本とする。

**対象事象**：洪水、内水、土砂災害

**運用機関**：三次市、安芸高田市、警察、消防、自衛隊、

ライフライン機関、交通・運輸機関、福祉避難施設、浸水時緊急退避施設、報道機関、広島県、気象庁及び国土交通省

**運用期間**：立ち上げ（台風または前線性に伴う降雨が、3日後に江の川上流流域へ影響する恐れ）から、水防団待機水位を下回り、かつ大雨警報（浸水害）及び洪水警報が解除されるまで

**その他**：避難勧告着目型タイムライン※<sup>1</sup>は、多機関連携型タイムライン※<sup>2</sup>である江の川上流水害タイムラインへ移行する

※<sup>1</sup>：避難勧告着目型タイムラインとは、市町村長による避難勧告等の発令に着目して、河川管理者と市町村等が協力して策定・運用するタイムライン

※<sup>2</sup>：多機関連携型タイムラインとは、河川の特徴に応じた多様な防災行動を対象として、多くの関係機関が連携して策定・運用するタイムライン

### 1-3 江の川上流水害タイムラインにおけるレベル設定の考え方

タイムラインのレベルは、気象情報、河川水位の基準水位超過状況及び、洪水予報の発表情報によって設定されており、防災行動を実施するための基準となるものである。

各レベルに対応する主なトリガー（気象状況等）を下表に示す。

各レベルにトリガーが複数ある場合は、河川水位状況を主要な要素として総合的な判断により三次河川国道事務所がレベルを決定し、メーリングリストにより通知する。

なお、中小河川の氾濫や土砂災害については、局所的な災害となる場合が多いことから、当面はタイムラインレベル設定の対象としないこととし、各機関で適宜情報を把握して対応することとする。

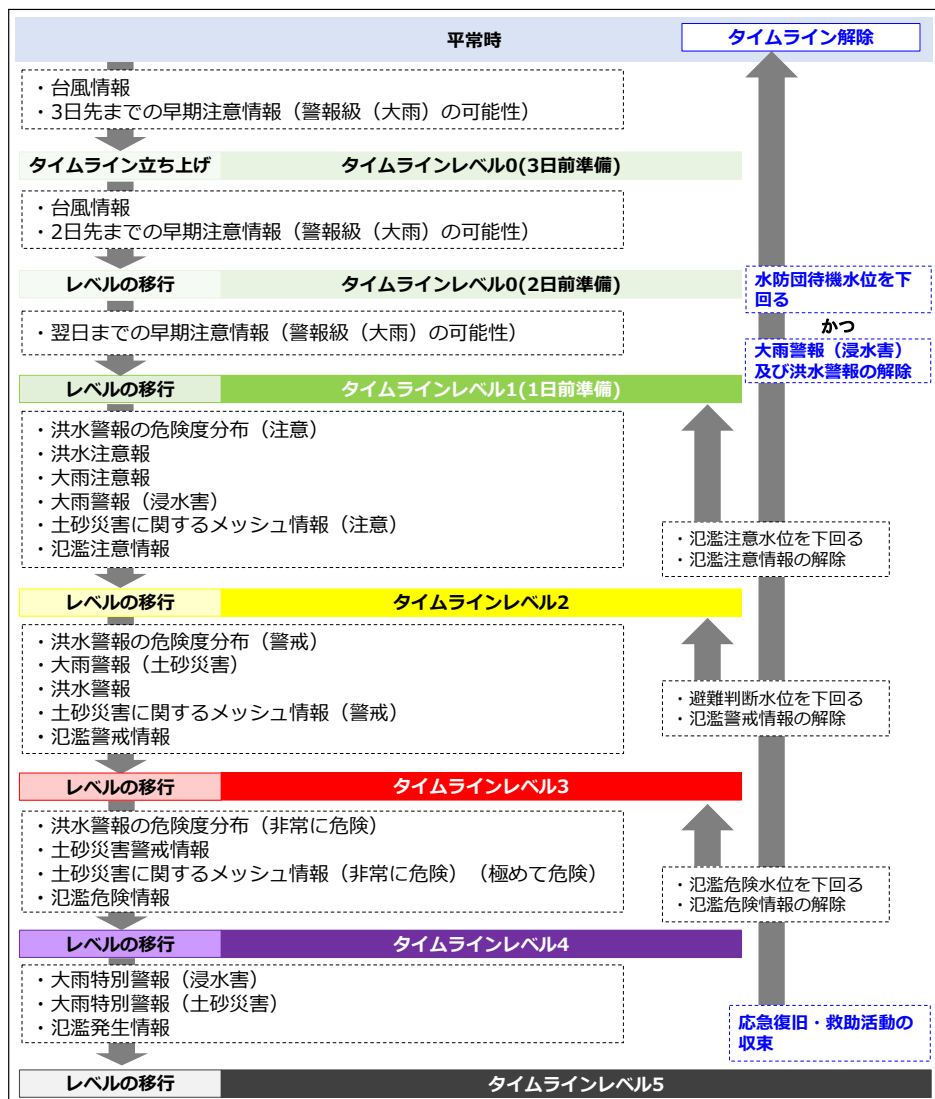
#### ◎タイムラインレベルと主なトリガー

タイムライン レベル	トリガー（気象予警報、河川情報、水位超過、現象等の目安）	
	洪水・内水	土砂災害
レベル0 (3日前準備)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風：3日後に台風が江の川上流域に影響するおそれ</li> <li>・前線：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】</li> </ul>	
レベル0 (2日前準備)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風：2日後に台風が江の川上流域に影響するおそれ</li> <li>・前線：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】</li> </ul>	
レベル1 (警戒レベル1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期注意情報（翌日までの警報級の可能性）【目安：1日後に影響】</li> </ul>	
レベル2 (警戒レベル2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水注意報</li> <li>・洪水警報の危険度分布（注意）</li> <li>・大雨警報（浸水害）</li> <li>・氾濫注意情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨注意報</li> <li>・土砂災害に関するメッシュ情報（注意）</li> </ul>
レベル3 (警戒レベル3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水警報</li> <li>・洪水警報の危険度分布（警戒）</li> <li>・氾濫警戒情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨警報（土砂災害）</li> <li>・土砂災害に関するメッシュ情報（警戒）</li> </ul>
レベル4 (警戒レベル4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水警報の危険度分布（非常に危険）</li> <li>・氾濫危険情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂災害警戒情報</li> <li>・土砂災害に関するメッシュ情報（非常に危険）</li> <li>・土砂災害に関するメッシュ情報（極めて危険）</li> </ul>
レベル5 (警戒レベル5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨特別警報（浸水害）</li> <li>・氾濫発生情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨特別警報（土砂災害）</li> </ul>

## 1-4 江の川上流水害タイムラインのレベル移行の考え方

タイムラインの立上げ及びレベル移行・解除は、三次河川国道事務所が主体となって、台風及び前線性降雨による広島県への影響を考慮し、タイムライン検討会メンバーに情報提供を行う。

また、被害が発生しなかった場合は、タイムラインレベルの基準に準じて引き下げを行う。なお、水位が水防団待機水位を下回り、かつ大雨警報（浸水害）及び洪水警報が解除された場合は三次河川国道事務所がメーリングリストにより通知する。被害が発生した場合（レベル5に到達した場合）は、応急復旧や救助活動が収束するまでレベル5を維持し、応急復旧や救助活動が収束した段階でタイムラインを解除し、メーリングリストにより通知する。



## 2. 江の川上流水害タイムライン ＜令和元年度版＞

# 江の川上流水害タイムラインの見方

# 「いつ」

◆ タイムラインレベル  
 防災情報の発表のタイミングと、防災行動を切り替える（レベル移行する）タイミングを関連付けて整理

## タイムラインレベル2：氾濫注意水位超過、内水氾濫発生

トリガー：洪水警報の危険度分布（注意）、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報（浸水害）、土砂災害に関するメッシュ情報（注意）、氾濫注意情報

項目No.	防災行動項目			役割																			
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	防災情報			報道					避難対応				大規模							
				広島地方気象台	三次河川国道事務所	支所 三次河川国道事務所	土師ダム管理所	日本放送協会広島放送局	株式会社中国放送	広島テレビ放送株式会社	株式会社広島ホームテレビ	株式会社テレビ新広島	広島エフエム放送株式会社	三次ケーブルビジョン	三次市危機管理課	三次市社会福祉課	安芸高田市危機管理課	安芸高田市社会福祉課	広島県危機管理課	広島県警察本部	三次警察署		
111	情報の収集	雨量・水位情報の収集	水位・雨量情報の確認（川の防災情報（国管理河川）、県防災情報、自機関の計測器等）	◎	元	元	元									◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
112		道路交通情報の収集	道路情報提供システム（ひろしま道路ナビ）、各機関のホームページ等の確認			◎	◎									◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
113		ライフライン情報の収集	各機関のホームページの確認			◎	◎									◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
114		被害情報の収集	被災状況等の確認（県防災情報、自治体、住民からの情報等）	◎	◎											◎					◎	◎	◎
115		自治体情報の収集	自治体体制状況の確認													◎					◎	◎	◎
116		伝達情報の収集	自治体気象伝達状況の確認																				
117		避難情報の収集	避難者数の確認																				
118			避難所の紹介																				
119			取り扱い確認																				
120			の使用可否確認																				
121			報提供																				
122			施																				
123			認（実況・予測水位）	◎	◎																		
124			予報の発表の判断	◎	◎																		
126			関係機関への連絡（FAXの着信確認）	◎	◎												◎		◎		◎		
127			住民への周知	◎	◎																		

# 「何を」

# 「誰が」

◆ 防災行動項目  
 「行動種別」、「行動項目」（第1階層を細目化）、「行動手段・手順」（第2階層に対する具体的な手法）の3階層で構成

◆ 役割  
 担当機関の防災行動の役割を明示  
 “◎”：主体的に行動する機関、情報の発信  
 “○”：行動の支援・共同、情報の受信  
 “元”：情報収集に対して、その情報提供元となる機関  
 ※第1階層が「情報の収集」で、タイムライン関係機関がPull型の情報発信









































## 江の川上流水害タイムライン検討会 組織構成

### ○座長

広島大学大学院 工学研究科 河原 能久 教授

### ○構成機関

三次市、安芸高田市、広島県、広島県西部建設事務所、  
広島県北部建設事務所、広島県警察本部、三次警察署、安芸高田警察署、  
備北地区消防組合消防本部、安芸高田市消防本部、  
陸上自衛隊第13旅団司令部、中国電力（株）、（一社）広島県LPガス協会、  
西日本電信電話（株）広島支店、西日本旅客鉄道（株）広島支社、  
西日本高速道路（株）三次高速道路事務所、備北交通（株）、  
協同組合三次ショッピングセンター、協同組合サングリーン、  
（株）ディア・レスト三次、三次農業協同組合、（一社）三次地区医師会、  
（有）ビクトリー観光、社会福祉法人 水明会、  
社会福祉法人 三次市社会福祉協議会、社会福祉法人 ちとせ会、  
社会福祉法人 清風会、日本放送協会 広島放送局、（株）中国放送、  
広島テレビ放送（株）、（株）広島ホームテレビ、（株）テレビ新広島、  
広島エフエム放送（株）、（株）三次ケーブルビジョン、  
気象庁広島地方气象台、国土交通省 三次河川国道事務所、  
国土交通省 土師ダム管理所

### ○事務局

国土交通省中国地方整備局 三次河川国道事務所

### ○オブザーバー

国土交通省中国地方整備局 浜田河川国道事務所